

令和2年3月2日

市立中学校保護者 様

尼崎市教育委員会

受験生の学習環境について

新型コロナウイルスの感染防止を踏まえた臨時休業（休校）については、保護者の皆様にご心配とご迷惑をおかけしております。

昨日、西宮市で新たな新型コロナウイルス感染者が発生したことにより、本市における感染者の発生リスクもさらに高まっていることから、感染防止対策を徹底する観点で、尼崎市としては、3月3日（火）からの図書館等の公共施設の自習室の受け入れを中止することといたしました。

このため、生徒の皆さんにおいては、臨時休業（休校）中は、原則として、自宅で過ごしていただくとともに、換気が悪く、人が密に集まって過ごすような空間に、集団で集まることは避けていただくようお願いいたします。

一方で、兵庫県立公立高等学校の学力検査が3月12日に控えている中で、受験生の中には、例えば、各家庭において「学習するスペースがない」「小さなお子様がいて、学習できる環境にない」など、自宅で学習することが難しい受験生もいらっしゃると思います。

このため、家庭において受験勉強が困難な生徒の皆さんについては、各学校において柔軟に対応するようにいたしますので、各学校へ個別にご相談をいただきますようお願い申し上げます。

なお、上記方針に伴いまして、お配りの「臨時休業期間中（3/3～3/25）における子どもの受け入れのお知らせ」の文章の一部を、下記のように修正させていただきます。

【臨時休業期間中（3/3～3/25）における子どもの受け入れのお知らせ】

修正前	修正後
1 対象 (略) ※市立中学校の通常学級の生徒は対象となりません。 <u>なお、中央図書館及び北図書館等公共施設は開館しておりますので、受験勉強等で利用できます。</u>	1 対象 (略) ※市立中学校の通常学級の生徒は対象となりません。 <u>(削除)</u>

【本件問い合わせ先】 学校教育課 06-4950-5685

新型コロナウイルスの集団感染を防ぐために

感染拡大を防ぐために



国内では、散発的に小規模に複数の患者が発生している例がみられます。この段階では、濃厚接触者を中心に感染経路を追跡調査することにより感染拡大を防ぎます。

今重要なのは、今後の国内での感染の拡大を最小限に抑えるため、

小規模な患者の集団（クラスター）が次の集団を生み出すことの防止です。

<感染経路の特徴>

※「小規模患者クラスター」とは
感染経路が追えている数人から数十人規模の患者の集団のことです。

- ◆ これまでに国内で感染が明らかになった方のうちの8割の方は、他の人に感染させていません。
- ◆ 一方、スポーツジム、屋形船、ビュッフェスタイルの会食、雀荘、スキーのゲストハウス、密閉された仮設テントなどでは、一人の感染者が複数に感染させた事例が報告されています。

このように、集団感染の共通点は、特に、「換気が悪く」、「人が密に集まって過ごすような空間」、「不特定多数の人が接触するおそれが高い場所」です。

国民の皆さまへのお願い

- ◇ 換気が悪く、人が密に集まって過ごすような空間に集団で集まることを避けてください。
- ◇ イベントを開催する方々は、風通しの悪い空間や、人が至近距離で会話する環境は、感染リスクが高いことから、その規模の大小にかかわらず、その開催の必要性について検討するとともに、開催する場合には、**風通しの悪い空間をなるべく作らない**など、イベントの実施方法を工夫してください。

これらの知見は、今後の疫学情報や研究により変わる可能性があります。現時点で最善と考えられる注意事項をまとめたものです。

厚生労働省では、クラスターが発生した自治体と連携して、クラスター発生の早期探知、専門家チームの派遣、データの収集分析と対応策の検討などを行っていくため、国内の感染症の専門家で構成される「クラスター対策班」を設置し、各地の支援に取り組んでいます。